



シンフォニア通信 第5号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

残暑お見舞い申し上げます。未だ暑い日が続きますが、朝晩は大分涼しくなり、秋の近づきを感じています。利用者御家族の皆さんを始め、シンフォニアに関わりいただく多くの皆さんにおかれましては御健勝のことと存じます。

去る8月26日には、1階の地域交流スペースでシンフォニアの第1回納涼祭が行なわれました。職員が、ソーラン節やフラダンスを踊り、利用者そして御家族の皆さんの盛大な拍手をいただき、またワタアメ、ヨーヨー、ノンアルコールビールなどの飲み物の出店でお祭りを楽しんでいただきました。

開設後、間もないのですが、ようやく職員がまとまってきたことを反映して、短期間ですが意欲的に準備に取り組むことができ、皆さんに喜んでいただけたことを励みに、さらにいい施設づくりに励みます。

いい施設と言えば、シンフォニアの特徴の一つ目は、日曜祭日も含め毎朝、医師が利用者の皆さんと挨拶をしながら、みて回り、利用者の皆さんが突然、救急車で入院治療になることをできる限り避けるべく、必要なら早めに医療的な対応も行っていることです。二つ目は、イベントを大切にし、プロの演奏家やセミプロのボランティアの演奏家による邦楽、洋楽など音楽会を始め、利用者の皆さんを中心に多くの方が楽しめる行事を用意します。三つ目は、それぞれの職員が「固定した観念や仕事の仕方」にとらわれず、「いい施設にしたい」という「思い」を束ねて仕事をしていく風土をつくって行きます。

「大家族」の名前の如く、保育園児から利用者のお年寄りまで多世代にわたる人が協同して、新たな人間関係や共同体をつくり、イベントを通じて、失われたり、変りゆく「日本の文化」の再生や構築に取り組むことです。それが今の時代にこそ、求められていると思われてなりません。

そう考えると、この施設の運営に、各職員が必死になって、多くの皆さんの協力を得ながら取り組んでいることに、ある「重さ」を感じます。このような「出会い」や偶然や不思議に思える「縁」がいっぱい詰まった施設になることを願っています。

社会福祉法人 大家族

理事長 佐々木榮一

イベント紹介～

☆ 納涼祭特集 ☆

平成 24 年 8 月 26 日 (日) シンフォニアで初めての納涼祭が行われました！



↑ 賑やかな雰囲気での納涼祭が開催



↑ 職員による色々な意味で多彩なフラダンス



↑ 職員によるキレのあるソーラン節



↑ 結構回すのに体力の要るかき氷



↑ ついつい盛り上がる的当てゲーム

出店はヨーヨー、たこやき、的当て、かき氷、ワタアメなど。初めての納涼祭でしたが皆様に楽しんで頂けるよう準備を進めてきました。職員によるソーラン節とフラダンスはいかがでしたでしょうか？利用者様、ご家族の皆様が納涼祭の雰囲気を感じていただければ幸いです。皆様のご協力があり納涼祭を開催することができました。心よりお礼申し上げます。